

農業・福祉・地域づくりに関心のある方、ご参加お待ちしております！

大玉村地域活性化セミナー

～農業×福祉「農福連携」で進める地方創生～

「農福連携」とは、農業と福祉が連携し、障がい者等が農業分野で活躍することを通じて、農業経営の発展とともに、障がい者の就労や生きがいづくり、社会参画を実現する取り組みです。

担い手不足や高齢化が進む農業分野においても、担い手の確保や地域農業の維持、さらには地域活性化につながる取り組みとして、全国で広がりを見せています。

この度は専門の講師をお招きし、農福連携の魅力をお聞きます。

日時

令和7年3月11日(火)10:00～11:30
(開場9:30)

会場

大玉村農村環境改善センター
多目的ホール (大玉村玉井字西庵183)

参加無料
事前申込の方に
プレゼントあり

講師

吉田 行郷 千葉大学園芸学部教授



1962年東京生まれ。東京大学農学部卒業後、農林水産省で20年間行政官として勤務。同省農林水産政策研究所で16年間勤務。2021年3月末に同研究所次長を退職し、同年4月より現職。

専門は農福連携、麦類のフードシステム、集落営農、震災復興等。2008年より農業分野の障がい者就労の場・居場所づくりを目指す「農福連携」の研究を開始。農福連携をテーマに全国各地での講演、論文、書籍、メディア出演など。著書「農福連携が農業と地域をおもしろくする」「日本の麦 拡大する市場の徹底分析」などがある。

お申込み・お問合せ

WEB又は電話により事前にお申込みいただけます。(3月3日まで)
事前申込で参加された方には福祉事業所で作ったお菓子をプレゼント。
なお、当日参加も可能です。

担当：大玉村役場 政策推進課 企画係
☎ 0243-24-8136

WEB申込はこちら



【主催】大玉村